

第4回 実力テスト講評

第4回実力テストが終わりました。私立高校の入試が近づき、いよいよ入試モードに入っている皆さんにとってどのような結果になったのでしょうか？思うような結果が出なかった人もいるかもしれません。今、何よりも大切なのは“諦めないこと”です。努力を止めたらそこから進歩することはありません。今、踏ん張るときです！！冬休みに猛勉強した成果を得ることができた人は結果に慢心せず、常に前へ前へと歩みを進められる人になりましょう。

明日からの学年末テスト、そして入試に向けて意義のあるものになるよう先生方のテスト講評を熟読しましょう！



★テスト講評

講 評	
国語	<p>長文読解に時間をかけすぎて、「時間が足りなかった…」という声が多かったように思います。読む速度をあげても、必要な情報が読み取れるように練習してほしいと思います。また、答え方や漢字のミスも気になります。焦らず、落ち着いて解答してくださいね。</p> <p>類義語、対義語の問題や漢字について。みなさんは問題に出ていた言葉の意味まで知っているのでしょうか。語彙量の多さは読解力や書く力にも直結します。読めない、書けないは放置せず、知らない言葉は意味まで確認しておいてください。語彙を増やすには普段の読書（もちろん朝読も！）や新聞、問題集等で文章に多く触れておくことが大切です。生活する中で「知らないな」と思った言葉について調べてみるのもおすすめですよ！みんなで頑張りましょう！わからないことはいつでも聞いてくださいね！</p>

社会	<p>大阪府の入試問題の傾向に沿った問題を出題しました。時間が足りなかった人は、今一度どの問題に力をかけて回答するのか考えましょう。大問1・大問2で正答率が低かった人は、基本的な用語を漢字で書けるようにしておきましょう！</p> <p>入試が近づいていますが、最後の最後まであきらめることなく頑張ってください！やり直しをしてわからないところは、いつでも聞きに来てください！</p>
数学	<p>内容に関しては、連立方程式の文章題の正答率がとても低かったです。問題文を読んで式を作るということは、文章題の基本的な部分なので間違えた人は必ず復習をしておきましょう。そして、式を作るときに右辺と左辺の単位が確認しながら作るようにしましょう。また、大問1で間違えた人は基本的な計算練習を絶対しておくこと。</p> <p>今回のテスト後に、時間が足りなかったという声が多く聞こえてきました。「学年末テストの範囲」のところにも書いてあったと思いますが、テストで時間が足りないということはこれからもあると思います。そういったときのために、自分がどの問題なら自信を持って解けるのかということを中心に把握しておきましょう。</p>
理科	<p>思考力を試す問題が数多く出題されましたが、予想よりもよくできていたと思います。ただ、少し考えればできるような問題を、問題量に圧倒されて焦ってしまったのかケアレスミスも目立ちました。とくに記号で答える問題でその傾向がつかかったように思います。本番の入試では、どんな問題でもあきらめずに落ち着いて各問題に向かい合ってみましょう。あなたの力が十分発揮されることを期待しています。</p>
英語	<p>今回は問題数が多く、時間がなかった人が多かったと思います。その結果、いつもならできるような問題でも焦ってミスをしてしまっていました。テストが開始したら、まずは問題の全体を見て、見通しを立ててから解き始めるようにしましょう。後半に自分の得意な問題があるかもしれません。得点できるところから解く！が鉄則です。</p> <p>時間がなくても長文の読解問題は比較的よくできている人が多かったです。それに比べて、英作文でのミスが目立ちました。英文を書くときは、より一層慎重に見直しもしましょう。いよいよ中学校最後のテストが間近に迫っています。悔いのないように、最後まであきらめずに、取り組んでくださいね。</p>